

長澤 真

この度は環境資源工学会奨学金という大変名誉ある賞を頂き、誠に有り難うございます。私は現在、誰しものが一度は疑問に思うであろう「地球以外に生命を育む天体は存在するのか」という問いに水熱合成実験というアプローチで取り組んでいます。水熱合成は資源分野では熱水性鉱床の生成機構解明のために用いられてきた手法ですが、近年の惑星探査により木星・土星の衛星に海底熱水環境の存在が強く示唆されているため、その環境を室内で再現しようと同手法で実験をしています。私の所属する研究室では今年度から始まった新規テーマのため、中々活路を見出せず大変ではありますが、“勉強”と“研究”との決定的な違いを痛感し、とてもやりがいを感じています。

学部卒業後は博士課程まで進学し、将来は地球化学をベースに環境・資源問題に携わる研究者になりたいと考えています。研究の場としては国立研究機関や企業での研究職も考えられますが、私は学生の指導も行いたいため大学教員を目指しています。一研究者として成果を残し、社会に直接的に貢献するだけでなく、一指導者として学生を指導し、未来へも間接的に貢献することが私の夢です。

今後もより一層研究に励み、夢の実現に向けて日々精進して参ります。